謹啓

ご" 協 力 を 衷 < ボ お 申 L 上 0 げ 事 ま す 進 対 L 7 格 别 0 ご 支 援

ご 芳 ボ ま 志 を 平 頂 成 戴 技 _ L ま 化十 支 たこ 援年 基 と ょ 15 _ 感 15 慕 謝を つ きま を 申 行 し上げます。 L っ て て ŧ お ŋ 多 ŧ < L のた 皆 岩 様 か手 ら国 多体 大バ なレ

備 が決 ŧ 開 定 ż 催 ż て 本 ħ 化 番 希 た 平 望 Y 成 郷 な 大 ニい ŋ + 会を わ ŧ 二年 て 迎 た 国 Ž か 体 る 第 花 Ġ 準 卷 準 七 備 十 備 を _ _ を 関 進 回 えて 両 め 国 民 市 て まい 体 **()** に る : 育大 お ところで ŋ ٧١ ては、 ま 会 15 た つ す。 役がい 員 7 体本は 年 制 の十開 整月催

にいル 出 た を だ 全 年 度格 す き チ る ま は _ L ム 皆様 Z た 分 でき か お入 ま た ż ご 協 他 ま た を 力 頂 強 ŧ VI た基 ス ま 夕 金 て ッ か フ の派 ら岩手 全 種 别 遣費用等 県 選手 团 活練 Ÿ 用習 ま さ用 国 せボ 体 _ 7 1

3 ま す 2 Y が ŧ で き成 ま年 男 た子 0 が こと れ位 ŧ 7 健 偏 に闘 ` L 皆十 様四 の年 支ぶ 援り 0 0 賜天 物皇 と杯 感 得 謝点 申を し獲 上得 げす

ッと 強 ż 一化 7 同 0 更 実 本 な が年 る 現 度 精 れは 進 **`** 岩手 を つ 国别 た 体に ところで で お 0 0 悲願 て 上 あ 達位成入 ŋ ます。 賞 \sim と結 を 果 びた つす た め ょ う 0 選取 手 ŋ ス組 タみ

と伝 はえいフ ょ わ う 7 Y ち 感 な 3 国 λ 謝 つ 体 o $\stackrel{\circ}{ }$ 会 7 こと、 取 の開 0 ŋ スロ 催まで 組 む 地元 ーガンの 所存 光岩手県選手ガンの下に、 あと半年と でご ざ い ます な 団万 が全の りま 0 した 体制 躍 で き で が ` る 競 広 基 技運営を行うこ 盤作 げ よう感 りに協 会

協 力 2 お Ġ 願 0 い取 す h 組 ることと みをよ **١**٧ り充実させるた た しました。 め本 年 度 ŧ 引 続 き 基 金 \sim 0 <u>ٽ</u>

旨 ま 同 は 、「岩手国 ŋ ご協 力 一体バ VV た だきます ょ ル う 競 重 技 強 ね 化 て お 支援 願 **()** 基金」募 申 L 上 げ集 ま 0 す。 趣

謹

白

平成二十八年四月吉日

会 長 小笠原 義 文岩手県バレーボール協会

岩手国体 ノヾ レ ボ ル 競技強 化 支援基金

国 体 バ ボ ル 竸 技 強化 支援 0 た め

協ロカ をお願 1,1 する 金 額】

五千円 / 年

趣旨をご理解いただき、 な に とぞ 複数 口 の 力 をお 願 1,1 ます。

金の

者 各 · 市 経験者及が象者】 び 企 ボ 業 | 並 ル びに趣 旨び 目に賛同される方5関係者、バレーご ボ ル 競 技者 愛 好

なお、 お名前を掲載い 本協会代議員会資料及び県 たします。 バ レ ボ ル 協 会 ホ ム ペ ジ

集 期

二 十 二年 四 月 日 5 平成二十 八年十月末 日

払 ゆい 込み

う

口口 |座記号・ 座 名 番号 岩手 国体 〇ニニセ〇-バ ボ ル競技 セ 一一六九六六 強化支援基金』